



一般社団法人 日本低侵襲脊椎治療学会  
Japanese Society of Minimally Invasive Spinal Treatment



30th Meeting  
Kansai MIST  
**MIST**  
Minimally Invasive  
Spinal Treatment  
**2026**

第30回  
関西MIST研究会

日時：2026年10月24日(土)  
13:25～18:35

会場：梅田スカイビル タワーウエスト 36F

# Greetings

## 第30回関西MIST研究会 開催のご挨拶

30年積み重ねたMISTの哲学を、  
明日の臨床へ。

山崎 良二

関西ろうさい病院 整形外科 / 脊椎内視鏡センター



第30回という記念すべき関西MIST研究会の当番幹事を拝命いたしました、関西労災病院の山崎良二です。今回のテーマは「**脊椎の低侵襲治療、明日への挑戦**」といたしました。

### 変性疾患という不変の中核

MISTは患者層が多い変性疾患や骨粗鬆症性の椎体骨折関連で議論されることが多く、過去の本研究会でも変性疾患が主なテーマでした。もちろん、今後もそういった疾患や病態がテーマの中心となるでしょう。

### 広がりゆく治療領域、 変わりゆくニーズ

しかし、脊椎治療の低侵襲化により治療分野が広がり、患者のニーズも変わってきています。スポーツ脊椎、脊椎内視鏡治療、脊椎エコー、AI、リハビリなど、これまでそこまで注目を浴びなかった分野が、今後はMISTを

サポートする重要な要素として注目を集めていくものと考えます。

### 学閥を超えた、議論の場へ

そこで、脊椎治療根幹の変性疾患を中心に、それらをサポートする技術について、症例検討・シンポジウム・特別講演を通してディスカッションしていただきたいと思います。

関西MIST研究会は、**学閥を超えて新たな脊椎治療の可能性を追求し続けてきた活動的な研究会**であり、このテーマを議論するのに最適です。是非とも皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

JR 大阪駅から徒歩 7 分  
阪急大阪梅田駅から徒歩 9 分  
Osaka Metro 梅田駅から徒歩 9 分

 新幹線       Osaka Metro  
 JR       私鉄  
                           高速道路

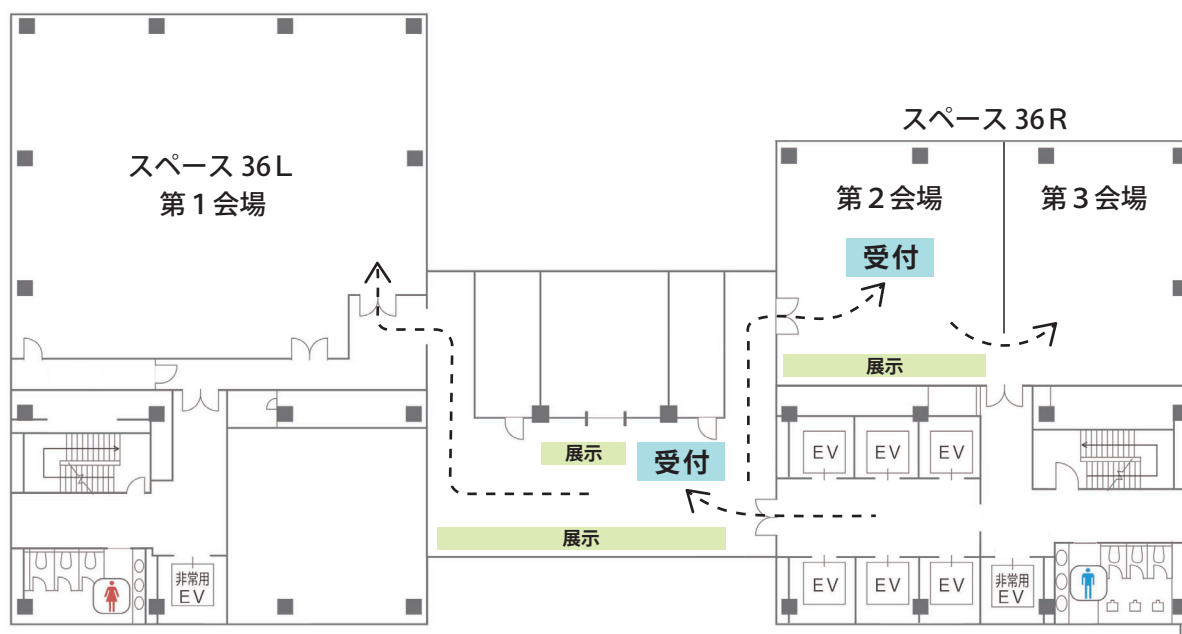


# Time Schedule

## タイムスケジュール

|       | 第1会場<br>メインホール                                                        | 第2会場<br>サブホール                  | 第3会場<br>ハンズオン            |
|-------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------|--------------------------|
| 13:00 | 開会挨拶                                                                  |                                |                          |
| 14:00 | 13:30～14:30<br>一般演題（症例検討）<br>【発表4分＋質疑応答3分】×8演題                        |                                |                          |
| 15:00 | 14:40～16:10<br>シンポジウム<br>【講演10分＋質疑応答5分】×6演題                           |                                | 15:00～16:00<br>ハンズオンセミナー |
| 16:00 | 16:20～17:20<br>特別講演①                                                  | 16:30～17:50<br>コメディカル<br>セッション |                          |
| 17:00 | 17:30～18:30<br>特別講演②                                                  |                                |                          |
| 18:00 | 閉会挨拶／写真撮影                                                             |                                |                          |
| 19:00 | 18:45～20:00 【22階 A-1会議室】へ 情報交換会<br>一般演題・チーム医療（コメディカル）セッションの最優秀賞発表・授与式 |                                |                          |

## タワーウエスト 36階 フロアマップ（第1・第2・第3会場）





# プログラム

## 第1会場 メインホール (36階 スペース36L)

- 13:25 ~ 13:30 開会挨拶  
関西ろうさい病院 整形外科 山崎 良二
- 13:30 ~ 14:30 一般演題 (症例検討) 『低侵襲脊椎治療のテクノロジー up-to-date』【発表4分 + 質疑応答3分】  
座長: 松森 裕昭 (香芝旭ヶ丘病院)  
圓尾 圭史 (兵庫医科大学)
1. 胸腰椎脱臼骨折は低侵襲整復固定できるのか  
神戸赤十字病院 整形外科  
○森田 卓也, 瀧川 朋亨, 植田 昌敬, 伊藤 康夫
  2. 全内視鏡下脊椎手術において周術期抗血栓薬を継続する影響  
大阪急性期・総合医療センター 整形外科  
○鈴木 貴博, 生田 雅人, 長本 行隆
  3. ラグビー選手の頸椎症性神経根症に対する内視鏡下頸椎椎間孔拡大術  
ー競技復帰を目指した3例ー  
京都府立医科大学 整形外科<sup>1)</sup>, 京都第一赤十字病院 整形外科<sup>2)</sup>, 亀岡市立病院 整形外科<sup>3)</sup>  
○福原 大祐<sup>1)</sup>, 山元 龍太郎<sup>2)</sup>, 石橋 秀信<sup>1)</sup>, 成田 渉<sup>3)</sup>, 外村 仁<sup>1)</sup>, 長江 将輝<sup>1)</sup>, 高橋 謙治<sup>1)</sup>
  4. 両側外側小皮切から行うナビゲーション下 C1-2 固定  
ー頸胸椎移行部の低侵襲固定からの展開ー  
京都第一赤十字病院 整形外科<sup>1)</sup>, 京都府立医科大学 整形外科<sup>2)</sup>, 亀岡市立病院 整形外科<sup>3)</sup>  
○山元 龍太郎<sup>1)</sup>, 外村 仁<sup>2)</sup>, 福原 大祐<sup>2)</sup>, 成田 渉<sup>3)</sup>, 大澤 透<sup>1)</sup>
  5. 後方椎体間固定術後偽関節に対して OLIF51 を用いて良好な前方支柱再建をし得た2例  
関西医科大学 整形外科  
○荻野 将成, 石原 昌幸, 朴 正旭, 川島 康輝, 小野 直登, 内田 沙百合, 福崎 剛広, 近藤 良樹,  
友安 勲充, 齋藤 貴徳, 森田 充浩
  6. 再発腰椎ユーイング肉腫に対して full-endoscopic separation surgery を施行した1例  
神戸大学大学院 整形外科  
○熊谷 直利, 神田 裕太郎, 草葉 光樹, 武岡 由樹, 黒島 康平, 平中 良明, 古屋 誠彦,  
中川 大輔, 北野 貴大, 宮島 明博, 松田 誠士, 深瀬 直政, 黒田 良祐, 由留部 崇
  7. 術前 CT 軌道計画を用いたナビゲーション支援下経皮的 Buck 法スクリュー固定術の1例  
兵庫医科大学病院 整形外科教室  
○長尾 和磨, 圓尾 圭史, 有住 文博, 木島 和也, 山浦 鉄人, 橘 俊哉
  8. 後弯症を伴う腰椎変性すべり症に対する1椎間 PLIF による矢状面アライメント再建の1例  
ーAnterior release PLIF による低侵襲アライメント矯正法ー  
香芝高清会病院 脊椎低侵襲内視鏡センター  
○松森 裕昭, 井上 大典, 植田 百合人
- \*情報交換会で優秀演題賞の発表および授与を予定しています。
- 14:30 ~ 14:40 休憩 (10分)

# プログラム

## 第1会場 メインホール（36階 スペース36L）

14:40～16:10 シンポジウム『明日への挑戦』【講演10分+質疑応答5分】

座長：鈴木 亨暢（大阪公立大学）  
由留部 崇（神戸大学）

1. MICEPS を用いた頸椎外傷治療  
奈良県立医科大学 高度救命救急センター 奥田 哲教
2. 脊柱変形に対する低侵襲手術戦略  
大阪市立総合医療センター 整形外科 堀 悠介
3. 脊椎外科から始まる歩行 AI とイノベーションマネジメント  
大阪大学 整形外科 / 国際未来医療学講座 森口 悠
4. 脊椎外科医よ、なぜエコーを使わない!?  
和歌山県立医科大学 整形外科 石元 優々
5. 低侵襲脊椎手術後リハビリテーションの実際  
関西ろうさい病院 リハビリテーション科 木村 拓哉
6. アスリートの脊椎診療の課題 非典型例・難治例にどう向き合うか  
福島県立医科大学 整形外科 加藤 欽志

16:10～16:20 休憩（10分）

16:20～17:20 特別講演①／共催セミナー

座長：加藤 欽志（福島県立医科大学）  
共催：エリクエンス／ナカニシ／泉工医科工業

1. スポーツ診療から見据える日本低侵襲脊椎外科手術の底力  
関西ろうさい病院 整形外科／脊椎内視鏡センター 山崎 良二
2. 腰椎分離症ならびに腰椎変性すべり症に対する低侵襲固定の最前線  
筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター／水戸協同病院 脊椎脊髄センター 教授  
辰村 正紀

17:20～17:30 休憩（10分）

17:30～18:30 特別講演②／共催セミナー

座長：成田 渉（亀岡市立病院）  
共催：アステラス製薬／アムジェン

1. 骨粗鬆症性椎体骨折治療戦略－MISTで最適解を導く  
関西医科大学 整形外科 石原 昌幸
2. 脊椎手術における AI・デジタルの活用－MISTも含めて  
大阪大学 整形外科 藤森 孝人

18:30～18:35 閉会挨拶／集合写真撮影  
亀岡市立病院 整形外科 成田 渉

情報交換会 ➡ 22階A-1会議室へ移動

「参加費無料です。皆様ご参加ください。景品などもあたります！」  
一般演題・チーム医療（コメディカル）セッションの最優秀賞発表・授与式

# プログラム

## 第2会場 サブホール (36階 スペース36R)

16:30 ~ 17:50 コメディカルセッション

座長：山岸 亮（関西ろうさい病院）

1. 腹臥位固定時の皮膚トラブルを防止するための工夫  
泉大津急性期メディカルセンター 手術室看護師  
○崔川 千鶴, 黒木 千桜, 池本 順, 岩井 拓, 栢木 達浩
2. 帝王切開用ドレープを用いた FESS 灌流液管理  
ー排液管理および手術室環境改善の観点からー  
堺市立総合医療センター 中央手術室看護師<sup>1)</sup>, 堺市立総合医療センター 整形外科<sup>2)</sup>  
○村田 竜馬<sup>1)</sup>, 石井 正悦<sup>2)</sup>, 中嶋 望<sup>2)</sup>
3. 神戸赤十字病院における低侵襲脊椎手術への取り組み  
ー隣接する高度救命救急センターとの連携ー  
神戸赤十字病院 手術室看護師  
○嶋崎 理沙, 阿萬 みづき, 福井 雅美
4. 移動式 CT(O-arm) イメージングシステムを導入した低侵襲脊椎手術  
姫路赤十字病院 整形外科  
○濱本 秀一
5. 関西労災病院における脊椎内視鏡手術の実践  
関西ろうさい病院 手術室看護師<sup>1)</sup>  
関西ろうさい病院 整形外科<sup>2)</sup>  
○大塚 翔汰<sup>1)</sup>, 北村 美和子<sup>1)</sup>, 蜂谷 咲<sup>1)</sup>, 榮 将貴<sup>1)</sup>, 影山 拓己<sup>1)</sup>,  
上谷 昌平<sup>2)</sup>, 文 勝徹<sup>2)</sup>, 山岸 亮<sup>2)</sup>, 山崎 良二<sup>2)</sup>
6. 胸腰椎の動きの制御から考える腰痛評価と運動療法  
徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域運動器・スポーツ医学分野<sup>1)</sup>  
徳島大学大学院医歯薬学研究部 運動機能外科学<sup>2)</sup>  
○藤谷 順三<sup>1)</sup>, 西良 浩一<sup>2)</sup>

＊情報交換会で優秀演題賞の発表および授与を予定しています。

## 第3会場 ハンズオン (36階 スペース36R)

15:00 ~ 16:00 脊椎手術に挑戦してみよう！

- A) 大動物の摘出脊椎を用いた手術手技練習  
講師：文 勝徹（関西労災病院）  
共催：J&J / デビューシンセス
- B) 脊椎手術用ハイスピードドリルの手術手技演習（モデルボーン）  
講師：山川 大輔（市立池田病院）  
共催：メドトロニック



# 抄 録

## Abstract

### 特別講演①／共催セミナー

座長

福島県立医科大学 加藤 欽志

演者

関西ろうさい病院 整形外科 脊椎内視鏡センター 山崎 良二

筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター

水戸協同病院 脊椎脊髄センター 辰村 正紀

共催

エリクエンス／ナカニシ／泉工医科工業

### 特別講演②／共催セミナー

座長

亀岡市立病院 成田 渉

演者

関西医科大学 整形外科 石原 昌幸

大阪大学 整形外科 藤森 孝人

共催

アステラス製薬／アムジェン

## 特別講演①

### スポーツ診療から見据える日本低侵襲脊椎外科手術の底力



関西ろうさい病院 整形外科 / 脊椎内視鏡センター  
山崎 良二（やまさき りょうじ）

私が医師になって 23 年、この間の脊椎外科医療の発展は目覚ましいものがある。脊椎ナビゲーションは、術中体位の C T を撮像しオートレジストレーションできるようになった。脊椎内視鏡は M E D だけでなく、より低侵襲な FESS（Full endoscopic spine surgery）、いわゆる経皮的内視鏡での脊椎手術が可能となった。その短所を補う biportal での脊椎内視鏡手術、AFESS や UBE/BESS という手術方法も生まれてきた。術中 C T 脊椎ナビゲーションは経皮的分離部固定術を安全に確実なものとし、CT/MRI fusion ナビゲーションを利用した脊椎内視鏡下手術は、ラーニングカーブを短縮し脊椎内視鏡手術の安全性を高めてくれた。腰部手術における transforaminal approach の FESS は、腰椎椎間孔部病変（いわゆる外側病変）・上位腰椎病変・椎間板性腰痛など今まで対応が難しかった病態に対しての治療を可能にし、腰の障害で苦しむアスリートの早期復帰に貢献している。脊椎外科の発展により安全性が向上し低侵襲化したことは、「せぼねの手術をすれば選手生命は終わり」と言われたアスリートの脊椎手術に対して革命を起こしたといっても過言ではない。今後も発展し続ける脊椎外科について、特に本邦で培われた知識と技術の応用を、脊椎のスポーツ診療から見据える低侵襲脊椎外科手術について紹介させていただく。

#### 略歴

- 2003 年 滋賀医科大学医学部 卒業
- 2003 年 星ヶ丘厚生年金病院 整形外科
- 2005 年 大阪医療センター 整形外科
- 2008 年 大阪労災病院 整形外科
- 2014 年 Asia Pacific Spine Society (APSS) traveling fellowship
- 2015 年 大阪警察病院 整形外科・脊椎脊髄センター・スポーツ医学センター
- 2021 年 関西ろうさい病院 整形外科 副部長
- 2024 年 関西ろうさい病院 整形外科 脊椎外科部長、脊椎内視鏡センター センター長

#### 【チーム / サポートドクター】

阪神タイガース（野球）、福岡ソフトバンクホークス（野球）、レッドハリケーンズ大阪（ラグビー）

## 特別講演①

### 腰椎分離症ならびに腰椎変性すべり症に対する低侵襲固定の最前線



筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター  
水戸協同病院脊椎脊髄センター  
辰村 正紀（たつむら まさき）

近年、脊椎外科領域における低侵襲手術の進歩は目覚ましく、術後疼痛の軽減や早期社会復帰において大きな恩恵をもたらしている。本講演では、若年者に多い腰椎分離症と、中高年に好発する腰椎変性すべり症という、病態の異なる二疾患に対する当科の低侵襲固定術の取り組みについて紹介する。

まず、腰椎分離症に対する除圧および分離部修復術について述べる。本疾患に対して当科では、Smiley face rod 法を施行している。本法は、椎弓根スクリューと U 字型ロッドを組み合わせ、分離部をダイレクトに圧着固定する術式である。従来の鋼線締結法と比較して、強固な固定力が得られると同時に、最少限の展開で支持組織の侵襲を抑制できる利点がある。特にスポーツ復帰を熱望する症例に対し、椎間可動性を温存しつつ確実な骨癒合を図るための手技の要点と臨床成績について提示する。

次に、腰椎変性すべり症に対する椎間固定術として、KLIF を取り上げる。本法は、安全な進入路である Kambin's triangle を介して椎間板へアプローチする後外側椎間固定術である。従来の PLIF や TLIF と比較して、硬膜管や神経根の牽引を最小限に抑えることが可能であり、神経学的合併症のリスク低減が期待できる。これを経皮的椎弓根スクリュー（PPS）と組み合わせることで、傍脊柱筋の付着部を温存した低侵襲な固定が可能となる。本講演では、KLIF の術式手技の実際を提示する。

これら二つの術式は、解剖学的構造を最大限に維持しつつ、病態の根本的解決を図る優れた手法である。本講演が症例の特性に応じた最適な低侵襲固定術の選択に資することを期待する。

#### 略歴

- 1999 年 筑波大学医学専門学群 卒業
- 1999 年 筑波大学 整形外科入局
- 2010 年 Brigham & Women' s Hospital Orthopedic Department, Research fellow
- 2011 年 筑波大学大学院 修了
- 2014 年 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院 整形外科 講師
- 2024 年 同院 教授
- 2025 年 脊椎脊髄センター長（兼任）

## 特別講演②

### 骨粗鬆症性椎体骨折治療戦略－MIST で最適解を導く



関西医科大学整形外科学講座  
石原 昌幸（いしはら まさゆき）

骨粗鬆症性椎体骨折（OVF）は高齢化に伴い増加しており、保存加療抵抗例や遅発性神経障害、後弯変形を呈する症例では外科的治療が必要となる。しかし骨脆弱性を背景とした固定性不良や矯正損失、インプラント関連合併症が大きな課題であり、個々の病態に応じた治療戦略の最適化が求められる。

このような背景のもと、OVF に対する外科的治療においては、適切な前方支柱再建が治療成績を左右する重要な要素の一つである。われわれはこれまで、低侵襲でありながら高い支持性を確保可能な前方支柱再建に着目し、lateral access surgery を基軸とした手術戦略を構築してきた。特に、lateral access corpectomy と経皮的後方固定を組み合わせた低侵襲前後方再建は、間接除圧と安定した矯正維持を両立し得る有用な手法であると考えている。

本講演では、「骨粗鬆症性椎体骨折治療戦略－ MIST で最適解を導く－」をテーマに、当施設における低侵襲手術の実際と治療アルゴリズムを、代表症例を提示しながら概説する。さらに、骨質不良症例における固定強化の工夫や合併症回避のポイントについても触れ、実臨床で応用可能な戦略を提示する。

また近年、骨形成促進薬の進歩により、骨粗鬆症治療は新たな局面を迎えている。本講演では、ロモソズマブをはじめとした薬物療法の位置づけとその最適な使用方法について、過去の報告を踏まえて整理し、外科治療と薬物療法を統合した包括的治療戦略について考察する。

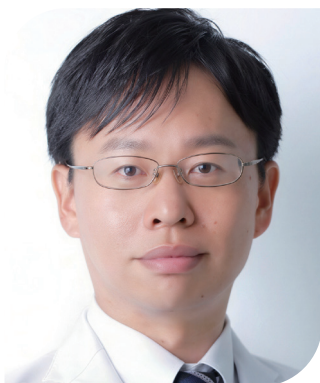
#### 略歴

- 2004 年 関西医科大学医学部卒業
- 2004 年 卒後臨床研修 関西医大附属病院
- 2006 年 関西医科大学 整形外科入局
- 2006 年 関西医科大学附属男山病院
- 2007 年 関西医科大学附属滝井病院（現：関西医大総合医療センター）
- 2009 年 関西医科大学附属滝井病院（現：関西医大総合医療センター） 助教
- 2018 年 関西医大附属病院 整形外科 助教
- 2025 年 関西医大附属病院 整形外科 講師
- 2026 年 関西医大附属病院 整形外科 准教授



## 特別講演②

### 脊椎手術における AI, デジタルの活用－MIST も含めて



大阪大学整形外科  
藤森 孝人（ふじもり たかひと）

近年、脊椎外科領域では MIST の普及とともに、手術支援技術として AR（拡張現実）、AI（人工知能）などのデジタル技術の導入が急速に進んでいる。従来の脊椎手術は、術者の経験や解剖学的知識に大きく依存していたが、画像処理技術、手術ナビゲーション、ロボット支援手術などの発展により、より高精度で安全な手術が可能となりつつある。特に CT などの医用画像を用いた三次元解析、術前シミュレーション、術中ナビゲーションは、スクリュー挿入や骨切除の精度向上に寄与している。また近年では、深層学習を用いた画像認識や自動計測技術が発展し、椎体形態の解析、骨質評価、手術計画支援などへの応用が進んでいる。さらに患者報告アウトカム（PRO）データを用いた AI 解析により、手術成績や臨床的改善度を予測する試みも報告されている。加えて、ロボット技術やセンサー情報を用いた手術支援、リアルタイムデータ解析など、デジタル技術と外科手技の融合は今後さらに進むと考えられる。本講演では、脊椎手術の歴史的背景を踏まえつつ、MIST における AI およびデジタル技術の最新動向について概説するとともに、画像解析、ナビゲーション、ロボット支援手術、アウトカム予測などの具体的応用例を紹介する。さらに、今後の脊椎外科におけるデジタル技術の可能性と課題についても考察する。

#### 略歴

- 2004 年 大阪大学医学部医学科卒業
- 2004 年 JCHO 大阪病院（旧大阪厚生年金病院）初期研修医
- 2009 年 大阪大学医学部附属病院 医員
- 2012 年 カリフォルニア大学サンフランシスコ校整形外科 Research associate
- 2013 年 カリフォルニア大学サンディエゴ校 Rady Children Hospital 整形外科 Research assistant
- 2013 年 住友病院整形外科 副医長
- 2017 年 JCHO 大阪病院 整形外科 医長
- 2021 年 大阪大学 整形外科 助教
- 2024 年 大阪大学 整形外科 講師

### 第 1 回関西 MIST 研究会

日時：平成 23 年 11 月 19 日

世話人：齋藤 貴徳 先生

教育講演：名古屋第二赤十字病院 佐藤 公治 先生

### 第 2 回関西 MIST 研究会

日時：平成 24 年 3 月 24 日

世話人：伊藤 康夫 先生

教育講演：岡山大学 田中 雅人 先生

### 第 3 回関西 MIST 研究会

日時：平成 24 年 7 月 21 日

世話人：藤尾 圭司 先生

教育講演：慶應義塾大学 石井 賢 先生

### 第 4 回関西 MIST 研究会

日時：平成 24 年 9 月 1 日

世話人：中川 幸洋 先生

講演：神戸赤十字病院 伊藤 康夫 先生

### 第 5 回関西 MIST 研究会

日時：平成 25 年 1 月 12 日

世話人：齋藤 貴徳 先生

講演：関西ろうさい病院 大和田 哲雄 先生

### 第 6 回関西 MIST 研究会

日時：平成 25 年 7 月 6 日

世話人：伊藤 康夫 先生

講演：浜松医科大学 戸川 大輔 先生

### 第 7 回関西 MIST 研究会

日時：平成 25 年 9 月 28 日

世話人：藤尾 圭司 先生

講演 1：大阪市立大学 豊田 宏光 先生

講演 2：京都大学 藤林 俊介 先生

### 第 8 回関西 MIST 研究会

日時：平成 25 年 12 月 7 日

世話人：石井 正悦 先生

講演 1：所沢明生病院 安岡 宏樹 先生

講演 2：九州中央病院 有蘭 剛 先生

### 第 9 回関西 MIST 研究会

日時：平成 26 年 3 月 29 日

世話人：中川 幸洋 先生

講演 1：東京慈恵会医科大学附属柏病院 篠原 光 先生

講演 2：獨協医科大学 種市 洋 先生

### 第 10 回関西 MIST 研究会

日時：平成 26 年 6 月 21 日

世話人：大和田 哲雄 先生

講演 1：防衛医科大学校 松川 啓太朗 先生

講演 2：慶應義塾大学 松本 守雄 先生

### 第 11 回関西 MIST 研究会

日時：平成 26 年 9 月 6 日

世話人：深谷 賢司 先生

講演 1：大阪大学 柏井 将文 先生

講演 2：東京脊椎脊髄病センター 星野 雅洋 先生

### 第12回関西 MIST 研究会

日時：平成26年11月29日

世話人：笹岡 隆一 先生

講演1：九州労災病院 今村 寿宏 先生

講演2：信州大学 高橋 淳 先生

### 第13回関西 MIST 研究会

日時：平成27年3月28日

世話人：松森 裕昭 先生

講演1：富山大学 川口 善治 先生

講演2：はちや整形外科病院 蜂谷 裕道 先生

### 第14回関西 MIST 研究会

日時：平成27年7月11日

世話人：西田 康太郎 先生

講演1：白浜はまゆう病院 小池 達也 先生

講演2：日本赤十字医療センター 久野木 順一 先生

### 第15回関西 MIST 研究会

日時：平成27年9月26日

世話人：高橋 忍 先生

講演1：武田総合病院 横山 邦生 先生

講演2：関西医科大学滝井病院 齋藤 貴徳 先生

### 第16回関西 MIST 研究会

日時：平成27年11月21日

世話人：原田 智久 先生

講演1：北海道大学歯学研究科 網塚 憲生 先生

講演2：高知医療センター 時岡 孝光 先生

### 第17回関西 MIST 研究会

日時：2016年4月2日

世話人：齋藤 貴徳 先生

講演：愛知医大国際痛みセンター 牛田 享宏 先生

### 第18回関西 MIST 研究会

日時：2016年11月5日

世話人：成田 渉 先生

講演：和歌山県立医科大学 山田 宏 先生

### 第19回関西 MIST 研究会

日時：2017年4月1日

世話人：伊藤 康夫 先生

講演1：新潟市民病院 澤上 公彦 先生

講演2：山梨大学 江幡 重人 先生

### 第20回関西 MIST 研究会

日時：2017年10月21日

世話人：藤尾 圭司 先生

講演1：秋田大学 宮腰 尚久 先生

講演2：江南厚生病院 金村 徳相 先生

### 第21回関西 MIST 研究会

日時：平成30年4月7日

世話人：中川 幸洋 先生

講演1：厚生労働省 医政局 佐々木 健 先生

講演2：青森県立中央病院 富田 卓 先生

### 第22回関西 MIST 研究会

日時：平成30年11月17日

世話人：石井 正悦 先生

講演1：東京大学 大島 寧 先生

講演2：山梨大学 波呂 浩孝 先生

### 第 23 回関西 MIST 研究会

日時：平成 31 年 3 月 30 日

世話人：深谷 賢司 先生

講演 1：長崎大学 千葉 恒 先生

講演 2：秋田厚生医療センター 阿部 栄二 先生

### 第 24 回関西 MIST 研究会

日時：令和元年 10 月 26 日

世話人：笹岡 隆一 先生

講演：大阪市立大学 星野 雅俊 先生

### 第 25 回関西 MIST 研究会

日時：令和 4 年 3 月 12 日

世話人：松森 裕昭 先生

講演：近畿大学奈良病院 戸川 大輔 先生

### 第 26 回関西 MIST 研究会

日時：令和 4 年 9 月 17 日

世話人：由留部 崇 先生

講演 1：神戸大学 西本 華子 先生

講演 2：済生会横浜市東部病院 福田 健太郎 先生

### 第 27 回関西 MIST 研究会

日時：令和 5 年 10 月 14 日

世話人：石部 達也 先生

講演 1：茅ヶ崎中央病院 武政 龍一 先生

講演 2：亀田第一病院 新潟脊椎外科センター 渡邊 慶 先生

### 第 28 回関西 MIST 研究会

日時：令和 6 年 10 月 14 日

世話人：原田 智久 先生

講演 1：Baroseomyeon Hospital JU EUN KIM 先生

講演 2：西村証券株式会社 取締役社長 西村 永良 様

### 第 29 回関西 MIST 研究会

日時：令和 7 年 10 月 25 日

世話人：圓尾 圭史 先生

講演 1：兵庫医科大学 中嶋 一彦 先生

講演 2：筑波大学 船山 徹 先生

### 第 30 回関西 MIST 研究会

日時：令和 8 年 10 月 24 日

世話人：山崎 良二 先生

講演 1：関西ろうさい病院 山崎 良二 先生

講演 2：水戸協同病院 辰村 正紀 先生

講演 3：関西医科大学 石原 昌幸 先生

講演 4：大阪大学 藤森 孝人 先生



## 協賛企業

旭化成ファーマ株式会社  
アステラス製薬株式会社  
アムジェン株式会社  
ATEC Japan 株式会社  
あゆみ製薬株式会社  
エリクエンスインターナショナル株式会社  
Integra Japan 株式会社  
グローバスメディカル株式会社  
小西医療器株式会社  
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 エチコン事業部  
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 デピューシンセス事業本部  
スミス・アンド・ネフュー株式会社  
泉工医科工業株式会社  
第一三共株式会社  
ナカシマヘルスフォース株式会社  
株式会社ナカニシ  
株式会社日本エム・ディ・エム  
日本ストライカー株式会社 スパイン担当  
ニューベイシブジャパン株式会社  
ハイリッジ・メディカル・ジャパン合同会社  
バクスター・ジャパン株式会社  
ビー・ブラウンエースクラップ株式会社  
久光製薬株式会社  
HOYA Technosurgical 株式会社  
メダクタジャパン株式会社  
メドトロニックソファモアダネック株式会社  
メンリッケヘルスケア株式会社  
株式会社ロバート・リード商会

(五十音順 2026 年 9 月 24 日現在)

---

第 30 回関西 MIST 研究会の開催にあたり、皆様より多大なるご支援を賜りました。  
ここに深甚なる感謝の意を表します。

第 30 回関西 MIST 研究会  
当番幹事 山崎 良二 拝



# OUR BUSINESS IS IN THE OPERATING ROOM

---



ATEC Japan 株式会社 〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-16 +SHIFT SHIBADAIMON 7階

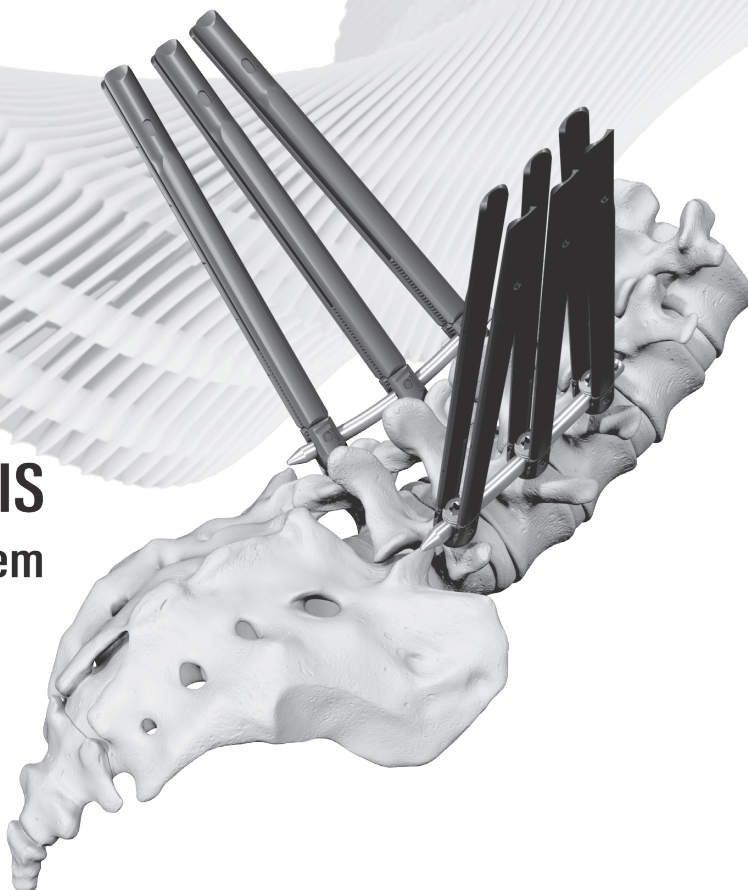


**HIGHRIDGE**



**ROI-C<sup>®</sup>**  
Cervical Cage  
with VerteBRIDGE<sup>®</sup>

**Vital<sup>™</sup> MIS**  
Spine Fixation System



製造販売業者：

**ハイリッジ・メディカル・ジャパン合同会社**

東京都新宿区市ヶ谷本村町1番1号 住友市ヶ谷ビル  
カスタマーサービス（製品のご注文）：03-4333-9907

ROI-C Ti-Coated PEEK スパイナル ケージ  
承認番号：30100BZX00163000

Vital MIS システム  
承認番号：30400BZX00025000

# *Creating for Tomorrow*

私たち旭化成グループの使命。

それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、

より豊かな“くらし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。

創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、次の時代へ大胆に応えていくために一。

私たちは、昨日まで世界になかったものを創造し続けます。

# AsahiKASEI

旭化成セラピューティクス株式会社



## + Endoscopic Spine Surgery for 2 portal technique

2 ポータルテクニック用ランバースコープです。  
ビデオ型スコープとなっており  
Smith+Nephew 製 LENS 4K カメラヘッドとの互換性を有します。

INTELLIO<sup>◇</sup>として新たにデザインされた  
第二世代 4K CCU プラットフォームです。

販売名: ランパースユーブ  
送付番号: 301A0200000000000000  
販売元: EXS-04 アンダーテックシステムズ  
足付番号: 1.881813229300009  
販売名: 5M 録音・写真機 (事務用機)  
足付番号: 1.881813229300012  
送付番号: 301A0200000000000000  
販売名: INTELLIG KOF コントロールユニット  
送付番号: 1.901002022960041  
販売名: クラウドシステム  
送付番号: 221AA0200122000  
販売名: アースロッド車用フレッド  
送付番号: 221AA02001220000



**タリージェ<sup>®</sup>錠** 2.5mg・5mg  
**OD錠** 10mg・15mg

葉価基準収載

製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先を含む）



2024年2月作成





解熱鎮痛剤

薬価基準収載

劇薬（錠500のみ）

# カロナール®錠 200・300・500

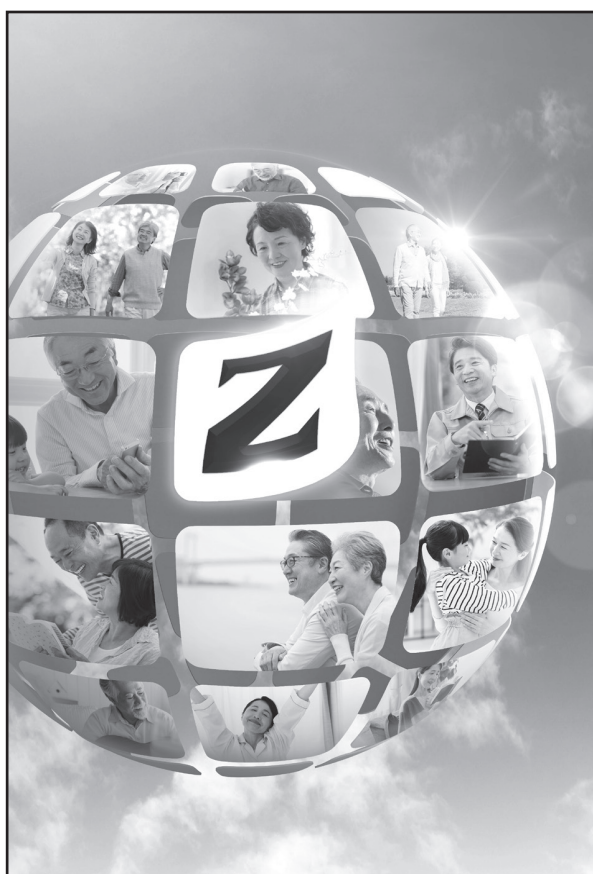
## アセトアミノフェン錠

〔効能又は効果〕、〔用法及び用量〕、〔警告・禁忌を含む使用上の注意〕等については、電子化された添付文書（電子添文）をご参照ください。

製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先）

 **あゆみ製薬株式会社**  
東京都中央区銀座四丁目12番15号

CAA4②M-23BAY01



経皮吸収型 持続性疼痛治療剤  
処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）  
ジクロフェナクナトリウム経皮吸収型製剤  
**ジクトルテープ® 75mg**  
ZICTHORU® Tapes 75mg  
1枚中 日局ジクロフェナクナトリウム75mg含有

薬価基準収載

● 効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元

 **久光製薬株式会社**

〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地

文献請求先及び問い合わせ先：お客様相談室  
〒135-6008 東京都江東区豊洲三丁目3番3号  
TEL. 0120-381332 FAX. (03) 5293-1723

受付時間／9:00—17:50（土日・祝日・会社休日を除く）

URL：https://www.hisamitsu-pharm.jp/product/dl/zicthoru-75-7/



2025年4月作成

Mölnlycke® Pulsed Lavage  
シングルユース パルスラバージ MHC

Mölnlycke Health Care  
Orthopaedic Solution



- ・最大 1,400ml/ 分の水量
- ・バッテリー内蔵タイプ
- ・ハンドピースカバー付き
- ・チップ着脱が容易

製造販売業者  
メンリッケヘルスケア株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-20-7  
Tel: 03 6914 5004

製品に関するお問合せ  
メンリッケヘルスケア株式会社  
OR ソリューション事業部  
Tel: 03 6914 5006 mail: ors.japan@mölnlycke.com

  
**Mölnlycke®**

生命を未来につなげるために。

**Challenge & Realize**

私たちは「命の大切さ」を念頭に  
真心をこめて信頼をお届けする企業をめざし  
医療を通じて社会に貢献します。

 SHIP HEALTHCARE GROUP  
**小西医療器株式会社**

本 社 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 2 丁目 1 番 5 号  
TEL. 06-6941-1363 (代) FAX. 06-6944-0198

<http://www.kns-md.co.jp/>

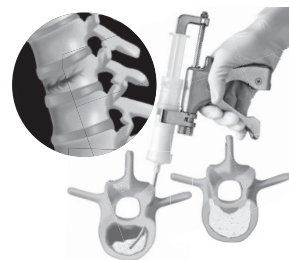
|       |       |               |
|-------|-------|---------------|
| 大阪営業所 | 広島営業所 | 松山営業所         |
| 東京営業所 | 鳥取営業所 | 今治営業所         |
| 京都営業所 | 米子営業所 | 大阪物流センター      |
| 神戸営業所 | 松江営業所 | 大阪ソリューションセンター |
| 岡山営業所 | 出雲営業所 | 山陰物流センター      |
| 福山営業所 | 浜田営業所 | 山陰 SPD センター   |

**HOYA**  
TECHNOSURGICAL

リン酸カルシウム骨ペーストの  
低侵襲な椎体形成術

**BIOPEX<sup>®</sup>-R**  
**MVP** Mini-open  
Vertebral  
Plasty system

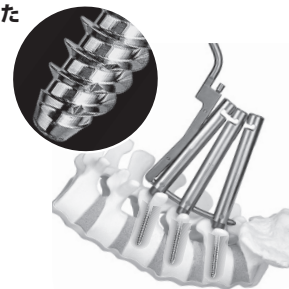
椎体内を搔爬し新鮮化させ、  
生体親和性のある人工骨の充填により、  
椎体を安定化させます。



生体親和性をもつ骨補填材を使用した  
椎体形成とペディクルスクリュー  
オーギュメンテーション

**PSV** Percutaneous pedicle Screw  
for Vertebra

生体医工学に基づいて日本人サイズに  
開発されたコンパクトで精巧な  
器械・インプラント



製造販売業者

**HOYA Technosurgical 株式会社**  
[www.hoyatechnosurgical.co.jp](http://www.hoyatechnosurgical.co.jp)

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 TEL:03-5369-1710 FAX:03-5369-1711

つくりつなげる  
コツとカチ

販売名：バイオベックス-R 医療機器承認番号：21300BZZ00274000

販売名：BP椎体形成術用手術器械 医療機器届出番号：13B1X10173101008

販売名：PSVスバイナルシステム 医療機器承認番号：22800BZX00356A01

販売名：PSVスバイナルシステム器械セット 医療機器届出番号：13B1X00274000269

製造販売業者：株式会社 田中医科器械製作所

電子添文をよく読んでから使用してください。





一般社団法人 日本低侵襲脊椎治療学会  
Japanese Society of Minimally Invasive Spinal Treatment